

静岡県防災・原子力学術会議
平成25年度
第1回 地震・火山対策分科会
第1回 津波対策分科会

議題(2)
第4次地震被害想定について

平成25年5月17日

危機管理部

本日の説明事項

- 1 第4次地震被害想定の公表スケジュール
- 2 想定対象地震と断層モデル
- 3 第1次報告に関する検討状況
 - (1) 報告概要素案 … 資料2-2
 - (2) 地震動 … 資料2-3
 - (3) 津波 … 資料2-4
 - (4) 人的・物的被害 … 資料2-5
 - (5) 被害・対応シナリオ … 資料2-6
- 4 地震・津波対策アクションプログラム2013(仮称)に関する検討状況 … 資料2-7

1 第4次地震被害想定の公表スケジュール

○第1次報告 6月末

- ・自然現象の想定(地震動、液状化、津波など)
- ・人的・物的被害
- ・被害・対応シナリオ

○第2次報告 本年秋

- ・ライフライン、交通施設の被害
- ・生活支障その他の被害
- ・経済被害

減災

地震・津波対策アクションプログラム2013(仮称)

富国有徳の理想郷－しずおか

ふじのくに

3

2 想定対象地震と断層モデル

○駿河トラフ・南海トラフ沿いで発生する地震・津波

区分	対象地震	強震断層モデル	津波断層モデル
レベル1の地震・津波	東海・東南海・南海地震 (1707年宝永地震、1854年安政東海地震、想定東海地震)	中央防災会議(2003) 東海・東南海・南海地震モデル  内閣府(2012) 基本ケース	中央防災会議(2003) 東海・東南海・南海地震モデル 東海・東南海地震モデル 東海地震モデル
レベル2の地震・津波	南海トラフ巨大地震(※)	内閣府(2012) 基本ケース、陸側ケース、東側ケース	内閣府(2012) ケース①、⑥、⑧

※南海トラフ巨大地震(2012年内閣府)の断層モデルは、現時点での科学的知見に基づき検討されたものであり、今後の科学的知見の蓄積を踏まえて検証され、場合によっては修正される可能性があることに留意するものとする。

○相模トラフ沿いで発生する地震・津波

区分	対象地震	強震断層モデル	津波断層モデル
レベル1の地震・津波	大正型関東地震	行谷ほか(2011) ↓ 神奈川県(2009)を改変	行谷ほか(2011)を改変
レベル2の地震・津波	元禄型関東地震 (※)	行谷ほか(2011) ↓ 東京都(2012)を改変	行谷ほか(2011)を改変

※相模トラフ沿いでは約200～400年間隔で海溝型(プレート境界型)の地震が発生しており、このうち元禄関東地震(1703年)は大正関東地震(1923年)に比べ広い震源域を持つ既往最大の地震とされている。国から相模トラフ側でのあらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震・津波が提示されるまでの間、当該地震を相模トラフ側のレベル2の地震・津波と位置付ける。